

東栄小だより

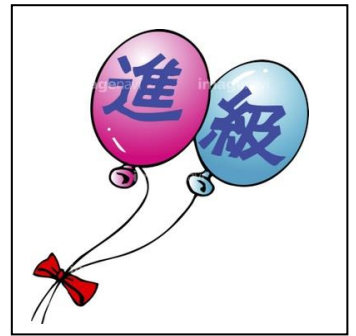
教育目標 さとく ゆたかに たくましく

コロナ禍にあっても 子どもたちが輝いた1年

令和3年度は たくさんの“感動共有”を願って

旭川市立東栄小学校 校長 千葉憲史

学校だよりを通じて、保護者の皆様に令和2年度の修了を報告させていただきます。ご承知の通り、新型コロナウイルス感染拡大に関わり、休校をはじめ学校行事の延期や中止、マスクや消毒の徹底など、様々な制約の中での教育活動となりました。しかし、そんな中であっても、子どもたちの素直な言動に感心し、頑張る姿に感動する1年であったことをお伝えしたいと思います。心残りは、そういった感動を保護者の皆様と存分に共有できなかったこと。次年度に望む一番は、たくさんの“感動共有”を、この一語に尽きる思いです。



子どもたちにとって、コロナ禍の影響は少なからずあったものと思います。一カ月の休校の後、しばらくは登校が不安定な児童が見受けられました。午前中の体調が整わず、遅刻や早退も複数あったと記憶しています。中・高学年の子どもたちであれば、自分で計画を立てて学習に取り組んだ子も多かった様子ですが、低学年の子どもたちにとっては、それはかなり難しいことであったようです。

しかし、学校再開後の子どもたちは、これまで以上に頑張る姿が見受けられ、毎日感心してきました。もちろん、その背景にはご家庭の支援があつてのことと考えますが、コロナに翻弄（ほんろう）されている大人社会からすると、「こんな時に、なぜこんなにも素直に、なぜこんなにも純粋に物事に打ち込めるのか」と強く感じ入りました。子どもたちのたくましさに驚くと共に、未来を切り拓く子どもたちの成長に、あらためて期待を寄せる1年となりました。

最後に本校教職員について触れさせていただきたいと思います。今年はとにかくどの学校もコロナ対策に翻弄されました。子どもたちの安全確保、そして教育課程（年間計画）の実施。様々な制限のある中、どのように指導するかも含め準備や検討に相当な時間とエネルギーを要しました。加えて、本校は新校舎への引っ越しがあり、休日返上で取り組んでもらうなど、仕事としてひとくくりにはできないくらい献身的（けんしんてき）な状況がありました。「すべては子どもたちのために」、その思いをいつも以上に込めた1年であったこともお伝えしておきたいと思います。

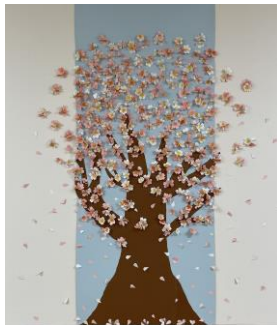
この1年、保護者の皆様のご理解ご協力に感謝いたします。

第50回卒業証書授与式

3月19日（金）に第50回卒業証書授与式が行われました。残念ながらコロナ感染がまだ終息に至っておらず、来賓や在校生の出席は無し、保護者は各家庭2名という制約の中での実施でした。しかし、50回目であり、新校舎第1号の卒業生は、練習以上に立派な態度で卒業証書を受け取っていました。中学校へ行って、それぞれの長所を生かし、活躍することを期待しています。



卒業式の様子とクラス写真・卒業生は立派な態度で臨みました



お祝いの気持ちを示すためにつくられた教職員の力作



卒業生の作品と在校生へのメッセージ



在校生から卒業生へのメッセージ

参加できない在校生が、「おめでとう」の気持ちを伝えるため、卒業生に向けてメッセージを掲示しました。また、教職員もできる限りの作成をした作品を展示、入退場の曲をピアノで生演奏するなど、お祝いの気持ちを伝えました。

卒業生は在校生に向けて今後の学校生活への期待をメッセージとして掲示しました。式の中で在校生や卒業生の言葉はありませんでしたが、様々なところで東栄小学校が一つとなった卒業式でした。

在校生は、卒業生の思いを感じながら、新学期を迎えてほしいと思います。

4月の行事予定

日	曜日	活動内容	16	(金)	参観日(4年)
6	(火)	新6年生登校	19	(月)	参観日(3年)
7	(水)	着任式・始業式・入学式 交通安全街頭指導	20	(火)	委員会・歯科健診
			21	(水)	参観日(2年)
8	(木)	給食開始(2~6年)	22	(木)	参観日(1年)
9	(金)	P三役会議	23	(金)	知能検査(2・5年)
12	(月)	二計測・視力・聴力(5・6年)	26	(月)	個人懇談①
13	(火)	二計測・視力・聴力(3・4年) 1年生給食開始	27	(火)	個人懇談②
			28	(水)	学力テスト(2~6年) 個人懇談③
14	(水)	二計測・視力・聴力(1・2年) 参観日(6年生)	29	(木)	昭和の日
			30	(金)	集団下校訓練・P三役会議
15	(木)	参観日(5年)			



学校の桜が卒業式当日に咲き始めました。